



教頭
定岡
修

そんな中、先日忠誠小学校では、一人に一台配付されているiPadを各家庭に持ち帰り、ズームを使って家庭と学校とを繋ぐという試みを行いました。教室にいながら、子ども達の顔を見て話す様子はとても不思議な感覚でした。まだ六年生のみでの試みであり、ネット環境や機器の有効的な使用法、低学年への対応など課題も多くあると思いますが、まずは「やってみることに」体験することが重要だと感じています。これに関しては、リモートでも通常授業でも同じなのかも知れませんが、もちろん、このまま新型コロナウイルスが収束し、通常通りの対面授業ができるに越したことはないのですが、「備えあれば憂いなし」です。子ども達にとってよりよい環境や方法を模索しながら、今後も様々な取り組みを行っていければと思っています。

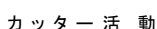
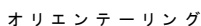
保護者や地域の皆様には、子ども達のために、今後ともお力添えをいただきますよううようしくお願いいたします。

九月十七日(金)、十八日(土)の二日間、国立吉備青

少年自然の家にて、五年生が宿泊研修を行いました。コロナ禍、台風の接近と懸念材料はありましたが、小雨の中、無事出発しました。

到着後、カップを着用して敷地内でオリエンテーリングを行い、午後からは焼き板に絵付けをして、思い出の作品作りをしました。曇り空だったため、残念ながら大型天体望遠鏡を用いての星空観察はできませんでしたが、写真、画像などを駆使した講師の先生のお話に、子どもたちは熱心に聞き入り、しっかりと質問していました。二日目は、天気も回復し、子どもたちが楽しみにしていたカッター活動を行いました。水中に入って重くなった櫓は、初めはなかなか思うように動かせませんでした。かけ声に合わせ、全員で櫓を漕ぐうちに、子どもたちの調子が合うようになり、時には周りの友達も助けながら漕ぐ姿も見られました。

「規律」「協同」「友愛」「奉仕」を生活信条とする青年自然の家での活動で、子どもたちは、集団行動で大切なことや、協力し、助け合うことのよさを学び、心も体も一歩成長したように思います。どの子どもも、学んだことを今後の学校生活に生かして、更なる成長ができるように、支援していきたいと考えています。（石川三紀恵）



この費用は、結果、今年度の奉仕作業は

先日の愛児会役員で話し合った結果、今年度の奉仕作業は中止することとなりました。なお、各学年の支会活動については、実施いたしますのでよろしくお願いします。

金) 遠足(1～5年)	16:00—斉下校
月) 運動会予行準備	1～4年15:00下校
	5・6年16:00下校
金) 運動会準備	15:00—斉下校
土) 運動会	保護者と下校
金) 3校時授業	11:40—斉下校
金) 参観日	15:00—斉下校

児童は15:00—斉下校

★今回も検温表の提出をお願いしています。検温表をお持ちでない方は、当日
玄関前受付で検温してください。

★年間行事予定では、「非常災害時における児童の保護者への引き渡し訓練」
を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止す
ることとなりました。ご了承ください。



日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	6年修学旅行（2日目） 遠足（1～5年）	15	金	3校時授業 11：40ー斉下校
4	月	全校朝会 予行準備	18	月	クラブ
5	火	運動会予行	20	水	陸上運動記録会 5・6年雨天のみ弁当
8	金	運動会準備	21	木	陸上記録会予備日 弁当（5・6年）
9	土	運動会	22	金	参観日
10	日	運動会予備日	25	月	安全の日
11	月	振替休業日	26	火	ベルマークの日 学校・学年だより配付
12	火	ベルマークの日 <u>弁当の日</u> 安全の日 学校集金口座振替日	28	木	交通安全教室（1年）
13	水	ふれあいタイム【ボランティア】	29	金	代表委員会

一人一台のタブレット端末を手に！

今年度から児童一人ひとりにタブレット端末が貸与され、有効に活用できるように、日々、実践に取り組んでいます。

例えば、タブレット端末上にデータを配信し、調べたことを記録したり、発表したりする場として活用すること。また、家庭で学習することになっても、学校と家庭をオンラインでつないで、授業を進めていくこと・・・など。

初めてのことはばかりで、児童は覚えることがたくさん。もちろん、教師も児童に負けないように研修を日々重ねています。分からないことを教える合う姿が、児童、教師、共に見られて、微笑ましく思います。

タブレット端末に人が支配されるのではなく、人と人をつなぎ、力を高めていくための道具として、効果的に使えるように教育を進めていきます。

お気づきの点、不明な点がありましたら、遠慮なく学校へ声を聞かせてください。（岡本 行生）



